

【八月の言葉（令和元年）】

「死ぬ」のではない、

「往生する」のである。

死は終わりではありません。

臨終とは、蝶になる前の青虫が、カラを破るようなもので、単なる通過点に過ぎないのではないでしょうか。

カラに潜む青虫が、大空の広さや青さを知る由もないように、私たち人間も浄土の廣大無辺な様を知るすべはありません。

私たちは、往生する（浄土に生まれる）のです。

一人ひとりが、仏となって生まれていくのです。